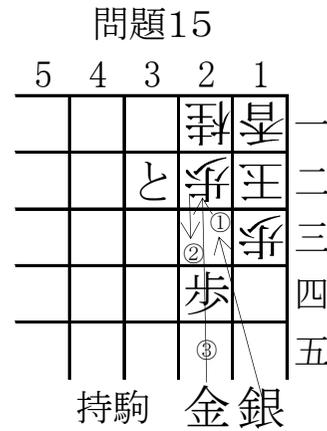
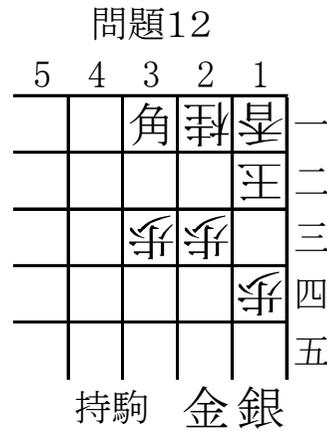
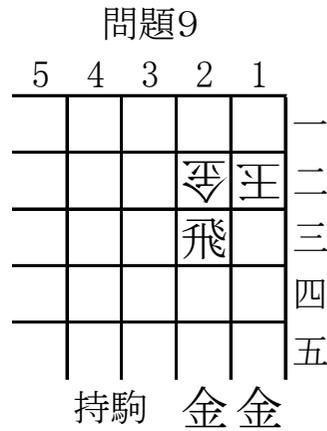
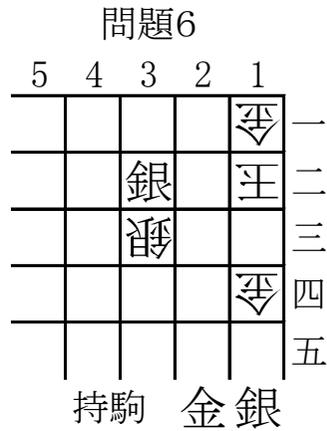
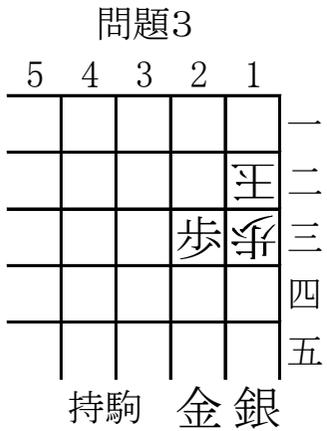
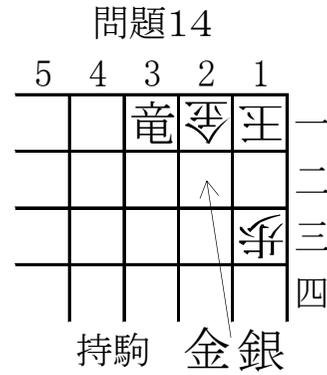
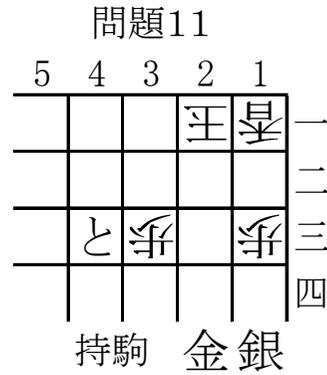
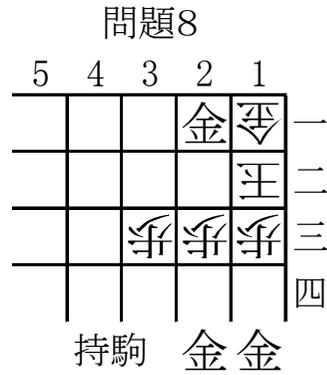
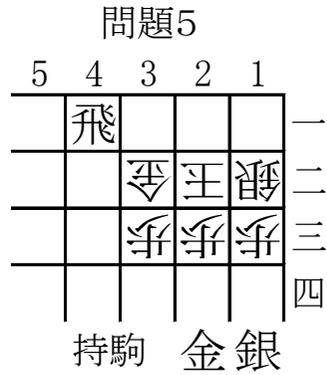
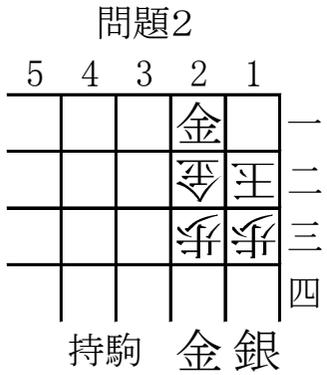
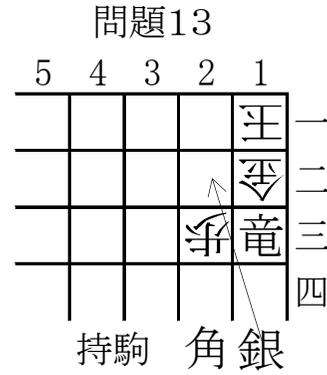
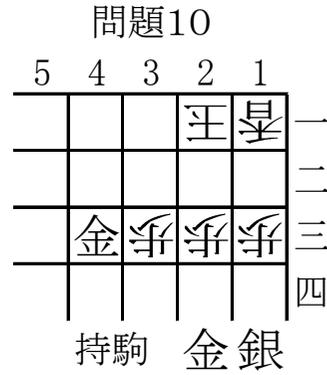
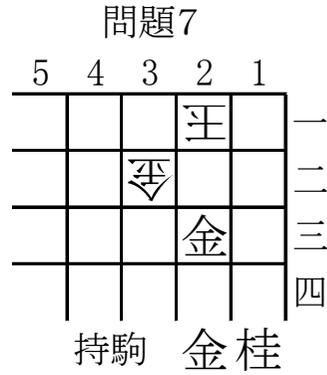
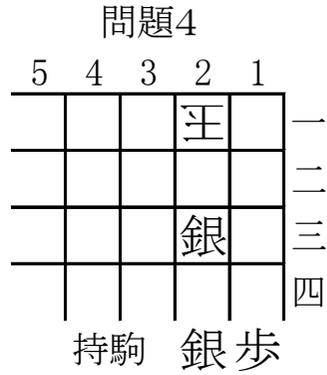
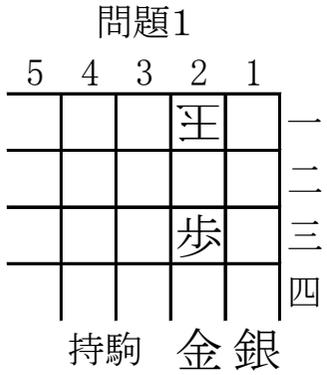


詰み(金・銀)

今まで解説してきた問題1~12(解答はステップ1参照)

新規問題13~15



## 棋譜での表現方法を覚えましょう

今まで解いてきた問題を棋譜表記してみましょう

◎ アラビア数字(洋数字)をはじめに、次に漢数字をみて記入します(つまりたての筋と横の筋の交差したところという意味ですね)

◎ 駒を取る場合は同じ場所になるので「同」と表現します ◎ 同種の持ち駒を置く場合は「打」を加えます

例 問題1

▲ 2二金

問題4

▲

例 問題7

▲ 3三桂

△ 同 金

▲ 2二金打

問題10

▲

△

▲

問題13

▲

問題2

▲

問題5

▲

問題8

▲

△

▲

問題11

▲

△

▲

問題14

▲

問題3

▲

問題6

▲

問題9

▲

△

▲

問題12

▲

△

▲

問題15

▲

△

▲

◎ 他にも同種の駒が進める可能性がある場合は「右・左」や「上・引」を加えて区別できるようにします

◎ 敵陣に入った場合は成る「成」や成らない場合、成らず「不成」を加えます

◎ 複合で表現可能です。例えば「5四銀引不成」や「同桂右成」のように表記します